

この度は碓山ゼミの活動に対し、同窓会からの援助を頂き有難うございました。
助成金は平成19年10月14日(日)大学内・HITプラザに置いて開催しました『TEINE de あったカフェ 2007』の運営費として使用させていただきました。

今回で4回目になるこのイベントは、手稲に住む人と人を繋げる交流の場を目的としたイベントです。ゼミ生と地域の方々とが協力し合いながら作り上げるもので、沢山の団体や地域住民の方々が参加してくださいました。

『当日の内容』

「笑団屋 真田組」による大道芸(皿回し・バナナの叩き売り・紙芝居・パントマイム)
参加団体(全24団体)の活動紹介パネル展示・地産地消コーナー・学生による踊り披露など



(ピエロと子どもたち)



(ピエロの芸にみんな夢中)



(子ども遊び広場の「木の砂場」)



(エコバック作り)



(参加団体アピールタイム)



(学生のフェアトレードコーナー)



(昔懐かしい紙芝居)



(エコライフコーナー)



(大根1本50円！)



(おしろこ1杯100円！)



(スタッフ一同「おつかれさまでした〜！」)



大道芸は大人には懐かしく、子供には新鮮に映り、とても盛り上がりました。特設コーナーでは、温かいおしろこや、天然酵母のパン・手作り麴の味噌の販売、手作りエコバックや生ゴミ堆肥を使った有機野菜の販売(近辺の小学生も参加・協力)など様々なものがあり、皆が参加して楽しむ事が出来たイベントになりました。

住民の方々や参加団体の協力、同窓会からの支援のお陰です。ありがとうございました。